もっと教えてファミサポ！

ファミリー・サポート・センター事業の利用会員・提供会員になるための要件や利用料金などの概要についてご紹介いたします。

01 会員の要件は？

- **利用会員：**市内に居住し、小学生までの子ども（妊娠中を含む）を持つ方
- **提供会員：**20 歳以上の方で、市内に居住し、心身ともに健康で、子育て支援に意欲がある方
- **両方会員：**利用会員として事業を利用し、子供の預かりなどの援助もできる方

会員数実績！

（H 30. 1 .15 現在）	
利用会員	24 人
提供会員	21 人
両方会員	11 人

02 支援をお願いできる内容は？

【主な支援内容】

- 保育所等の開始前・終了後の子どもの預かり
- 保育所等への送迎
- 学校や児童クラブ終了後の子どもの預かり
- 冠婚葬祭や買い物等の外出時の子どもの預かり

03 どこで利用できるの？

会員登録、研修など利用するまでの手続き等は、「垂水市子育て支援センター」内にある、ファミリー・サポート・センターで行っております。

【子育て支援センター】

0 歳～就学前の子供と保護者が集い、子育ての相談などができる交流の場です。

- 子どもの預かりは、原則、提供会員の自宅ですが、会員同士の合意があれば、提供会員と一緒に子育て支援センターを利用できます。

垂水市子育て支援センター

開所日　月～金曜日
時　間　10：00 ～ 16：00
利用料　無料
場　所
垂水市南松原町 38 番地
☎ 0994-31-3052

04 活動時間と利用料金は？

日時		利用料金	
		1 時間まで	1 時間以降
標準時間	月～金曜日の午前 7 時～午後 7 時	600 円	300 円（30 分毎）
標準時間外	上記の標準時間外	700 円	350 円（30 分毎）
	土・日・祝日の終日		

- 複数子どもを預かるときは、原則 3 人まで。2 人目からの利用料金は上記の半額となります。
- ひとり親世帯の利用料金は、通常の半額です。
- 自動車の送迎は、別途、燃料代を支払います。
- キャンセル料は、次のとおりとなります。

①前日までの取消し　無料
②当日の取消し　利用料金の半額
③無断取消し　利用料金報酬の全額

05 保険制度等はあるの？

会員同士が安心安全に利用、活動していただくために、ファミリー・サポート・センター補償保険に加入します。（保険料はセンターが負担します。）会員は登録すると、自動的に**①サービス提供会員損害保険、②賠償責任保険、③依頼子供損害保険**に加入することになります。

Interview

会員さんに聞いてみよう！

前半では、ファミリー・サポート・センター事業のサポートの仕組みや概要についてご紹介いたしました。しかし、自分の子供を預けることなどに不安を感じることもあると思います。そこで、実際に利用されている方々の声をご紹介いいたします！

利用会員の声

Interview

菅 愛 さん
&
ののか ちゃん

『気軽に利用できて、助かります』

●利用のきっかけは、会合に子どもを連れて行けなかった時です。子どもを気軽に預けることができ、助かっています。また、支援センターでの預かりだと、場所見知りもなく、安心して預けることができます。最初は、不安でしたが、思っていたよりも子どもは自立していることに気づき、成長を感じました。預かり中の様子を聞くと、今まで気づかなかった一面を知ることができました。

Interview

赤﨑 美穂 さん
&
はる くん
りん ちゃん

『安心して預けることができました』

●以前、歯医者で子どもをずっと抱いていて、大変なことがありました。今はファミサポがあり助かっています。子育て応援券があり、1 回目の利用がしやすく、その時は、支援センターで預かりをお願いしました。子どもも場所や提供会員さんにも慣れていて、預かり中の写真も送ってくれたので、安心できました。講習を受けている方々が見てくれているので、安心して利用しています。

提供会員の声

Interview

大坪 揚子 さん

『子育て支援で、元気になります』

●仕事を辞めて自由な時間ができたので提供会員になろうと思いました。近くに親がいなく、子育てに困っている人の手助けができればと思っています。久々の赤ちゃんに戸惑いましたが、支援センターでの預かりで、支援員さんにサポートをもらい安心しました。同世代の元気な方も提供会員になれば、もっと元気になると思います。

Interview

萩原 弘子 さん

『地域の人にも頼ってください』

●子どもが笑っている時や、顔見知りになった時、やりがいを感じます。地域の子どもたちとつながりができることはうれしいです。子育ては大変なので、一生懸命になり過ぎず、サポートをうまく使ってもらえればと思います。子育てはマニュアル通りにはいかないので、リフレッシュしながら地域の人にも頼ってほしいと思います。